

高知県における部活動の地域移行に関する課題や対応等について 教育委員会（運動部・文化部）

スポーツ庁・文化庁の有識者会議提言内容

【目指す姿】

- 少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツや文化芸術に継続して親しむことができる機会を確保。このことは、学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。
- 地域の持続可能で多様なスポーツ環境や文化芸術等に親しむ環境を一体的に整備し、子供たちの多様な体験機会を確保。



- ・休日の部活動の地域移行（R5～R7：改革集中期間）
- ・都道府県や市町村において推進計画の策定

【背景】生徒数の減少により、学校部活動だけでは子どもの望む活動を行うことが難しい。

【地域移行の課題】活動の受け皿となる団体づくり、指導者の育成や供給体制の構築、活動に係る経費の家庭の負担軽減の在り方 等

高知県における部活動地域移行検討会議（幹事会含む）

- ◆子供のスポーツ・文化活動の環境整備
- ◆地域の生涯スポーツ、文化芸術活動を振興



- 8/15 第1回検討会議
- 9月 幹事会
- 10～12月 幹事会
- 1～3月 第2回検討会議
- 1～3月 第3回検討会議

教育委員会と
知事部局との連携

【協議内容】

- ◆本県の子供（特に中学生）がよりスポーツや文化活動に親しむことができる環境づくりについての検討
- ◆国の通知やアンケート結果をもとに、本県の中学校部活動の地域移行の必要性、課題、対応等についての検討



【検討会議委員】

高知県教育長、高知県文化生活的スポーツ部長、市町村及び市町村教育委員会の職員、学識経験者、学校関係者、保護者等の代表者、スポーツ団体の代表者、文化芸術団体等の代表者

説明会の実施

- 7月 各市町村担当者
- 8月 高知縣市町村教育委員会連合会
各市町村担当者
中学校長会
- 9月 アンケートの実施
（児童生徒、保護者、教職員）
- 10月 中学校長会
- 1月 高知縣市町村教育委員会連合会

県の部活動地域移行に関する必要性、課題や対応等の整理

高知県の取組

子供たちが地域で生き生きとスポーツ・文化芸術活動ができる環境の整備!!

